

講座テキスト申込書

講座テキストの送付をご希望の方は、下記申込書にご記入の上、合計金額を下関市立歴史博物館宛に現金書留もしくは定額小為替でお送りください。受け付け次第、送料着払いで送付いたします。
 なお、元払いをご希望の方は、事前に電話でご相談ください。

◆問い合わせ・申込先：下関市立歴史博物館
 〒752-0979 山口県下関市長府川端二丁目2番27号

TEL: (083) 241-1080
 FAX: (083) 245-3310

New!!
10月13日より発売

講座テキスト	管理番号	単価	重量	購入数	金額
毛利氏と天下人	51	300円	52g	冊	円
高杉晋作と下関戦争	50	300円	36g	冊	円
下関戦争の背景—それぞれの思惑	49	300円	35g	冊	円
菊舎が生きた時代	48	300円	52g	冊	円
菊舎入門	47	300円	43g	冊	円
群雄たちの志—西郷隆盛・木戸孝允・中岡慎太郎編	46	300円	36g	冊	円
群雄たちの志—吉田松陰・平野國臣・久坂玄瑞編	45	300円	35g	冊	円
伊藤博文の憲法づくり	44	300円	52g	冊	円
王朝文学の担い手たち—紫式部を中心に—	43	300円	45g	冊	円
平安時代の社会	42	300円	51g	冊	円
船島から巖流島へ—島の変遷をたどる—	41	300円	45g	冊	円
中世下関ゆかりの女性たち	40	300円	44g	冊	円
女性たちの語る幕末	39	300円	35g	冊	円
旅と交流を楽しむ—近世の下関を観光せよ!	38	300円	60g	冊	円
歌と名所見物—中世文化人は下関をどう記録したか?	37	300円	52g	冊	円
徹底解説! 絵図・地図の見どころ	36	300円	44g	冊	円
毛利元就—謀将イメージの広がり	35	300円	43g	冊	円
源義経—悲劇の名将の誕生	34	300円	44g	冊	円
花開く殿様アート—長府毛利家の文芸	33	300円	44g	冊	円
徹底解剖—長府藩の仕組み	32	300円	43g	冊	円
馬関でドカン!! シリーズ② 幕末諸藩の馬関商法編	31	300円	52g	冊	円
北越戦争—長岡藩の記録から—	30	300円	35g	冊	円
報国隊の軌跡	29	300円	43g	冊	円
戦国時代の罪と罰	28	300円	43g	冊	円
毛利元就の苦悩—毛利氏と和歌・連歌	27	300円	44g	冊	円
西国に華開いた大名文化—大内氏と和歌・連歌	26	300円	44g	冊	円
馬関でドカン! —攘夷戦争の前々夜編—	25	300円	52g	冊	円
鎌倉時代の終焉と下関—豊田氏・厚東氏・大内氏	24	300円	52g	冊	円
下関の武士たち—永富(武久)氏の鎌倉時代	23	300円	44g	冊	円
鎌倉幕府の成立と北条氏	22	300円	44g	冊	円
三吉慎蔵の生涯—特殊任務編	21	300円	54g	冊	円
三吉慎蔵の生涯—明治編	20	300円	35g	冊	円
三吉慎蔵の生涯—幕末編	19	300円	35g	冊	円
古谷道庵日乗に見る—戦争・疫病・災害の記録	18	300円	43g	冊	円
毛利VS大友—海峡の戦国史 第2章—毛利氏と大友氏の外交戦	17	300円	52g	冊	円
毛利VS大友—海峡の戦国史 第2章—毛利元就と大友宗麟	16	300円	44g	冊	円
毛利VS大友—海峡の戦国史 第2章—毛利氏の下関進出	15	300円	44g	冊	円
コレラの流行と下関	14	300円	35g	冊	円
殿様のかかりつけ医—なぞの医師菅玄と長府藩主毛利綱元	13	300円	44g	冊	円
徹底解剖—城下町長府の仕組み	12	300円	60g	冊	円
串崎城—長府に築かれた幻の城	11	300円	23g	冊	円
女流文人—田上菊舎の句と旅	10	300円	52g	冊	円
系図・由緒書の楽しみ方	9	300円	45g	冊	円
秋田寅之介の事業と生き方	8	300円	44g	冊	円
旧秋田商会ビルから見る時代の雰囲気	7	300円	36g	冊	円
功山寺仏殿の開創と長門守護北条氏	6	300円	44g	冊	円
巖流島の決闘の真実	5	300円	58g	冊	円
幕末志士のことばを読み解く	4	300円	43g	冊	円
晋作と龍馬	3	300円	26g	冊	円
関ヶ原の合戦②—戦後処理と防長両国—	2	300円	35g	冊	円
関ヶ原の合戦①—毛利勢の動向—	1	300円	35g	冊	円
高杉晋作の覚悟		300円	80g	冊	円

合計金額	円
------	---

お名前			
ご住所 (送付先)	〒		
電話番号		FAX	